

令和7年度 大田区立蒲田小学校 自己評価 報告書

○ 本校の概要

令和7年12月5日

○大田区立蒲田小学校は、羽田空港に近く、外国籍の方々も暮らす地域として国際化が進んでいる。令和7年度、児童数は539名、教職員数58名、通常学級18学級、特別支援学級(固定)3学級、日本語学級(通級)2学級を併設している。

○今年度、開校146周年を迎えた伝統のある学校として、地域の方々を支えられ、保護者も学校に協力的である。

○今年度から学校と地域、保護者が協力して子どもたちのために教育環境を整え、「地域と共にある蒲田小学校」を目指し、コミュニティスクールとなった。

○平成15年度から、東京都教育委員会指定の人権尊重教育推進校として取り組んでおり、校内研究において各教科と人権課題、日常的な指導から人権教育を推進している。今年度はこれまでの取組をリーフレットにまとめて発表する。

○ 自己評価及び学校関係者評価の結果の概要と改善策

大項目	方向性	取組内容	取組指標	取組評価	目標に対する成果指標	成果評価	これまでの取組 今後の改善策	学校関係者記入欄																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
								評価	人数	コメント																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
生予個 き測別 力難標 をな1 育未 成来 し社 会を 創造 的に	社会の様々な課題を自分事として捉え、主体的に考え、他者と協働し、問題解決していく意欲や、予測困難な未来社会を切り拓いていくために重要な創造力や課題解決力、情報活用能力を育成します。	①STEAM教育等の教科等横断的な学びや科学教育を推進し、課題解決力や新たな価値を創造する力の育成を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3	児童アンケート 「タブレット端末を使って調べたことをまとめ、発表することができる。」に肯定的に回答した割合 A そう思う 38.7% B だいたいそう思う 35.3% C あまり思わない 19.2% D 思わない 6.8% 肯定的意見 74.0% 前年比 ー9.9%	4: 90%以上	2	A	2	・先生は、忙しい中をスキルアップすることになり大変ですね。頑張っていたきたいと思います。 ・児童アンケートの「タブレット端末を使って調べたことをまとめ、発表することができる。」だけでは、「取り組み内容」を網羅しているとはいえず、成果指標となるアンケート項目を増やしても良いのではないかな。 ・児童アンケートの結果から、教員のICT機器の活用を促す取り組みは良いと思う。 ・蒲田小学校における、「おおた未来づくり」を地域に向けて発表(プレゼン)できるようになると良いと思う。 ・あまりにも過大評価過ぎる。本来の情報技術を理解できていない教員が多い中、この評価は正しいとは言えない。この指針であれば、学力向上等児童の姿が良いと評価に値しない。 ・授業でタブレットの活用について、情報の収集、記録、まとめ、発表、および学習のための道具として、児童へ定着させる試みが少しずつ実を結んでいくことを期待します。 ・ホームページで公開されている「授業改善推進プラン」が在校児童の保護者内にあまり知られていないように感じる。各家庭で学校との連携、協力を強化するため、学校が発信する情報の周知をより進めて欲しいと思います。 ・タブレット端末は、学童でも活用している様子が窺え、こどもたちは使いこなしているように感じる。ICTの活用は、大人の方が付いていくのが大変であるが、ICTサポーターの活用も行い対応している様子が感じられる。 ・「おおた未来づくり」は、実際に運営協議会で行ってもらった模擬授業から工夫が感じられ、学校の掲示でもその授業の様子が感じられるものを拝見した。 ・課題解決型の学習については、総合的な学習の時間の情報を収集し、整理分析し、見いだした自らの考えを発信していく様子が児童の姿から垣間見える。 ・毎回学校運営委員会で出席しておりますが、校長・副校長先生のこと細やかに学校の取り組み、児童たちが学校における生活、勉強と熱心にお話してください。良く出席するたびに、正直学校の内容、こどもたちの様子等、手に取るように説明して下さいます。先生方も熱心にこどもたちと向き合っている姿勢に、特に運動会等は、目に見える姿勢に心を打たれます。 ・取組内容①③に関して、学校側が3・4と評価と児童アンケートの肯定的評価の74%の差が心配。教師の独りよがりがあるのでは？何故昨年に比べて10%近く減ったのか？その原因は、解明できたのでしょうか？ ・タブレットの使用等は、これからの児童にとって必須のものであることは理解できるが、児童にとって授業には個人差があり、取り残された児童が一人でタブレットに向かうようなことがあってはならないと感じる。 ・自ら考えることも必要であるが、学校という場において、教師の全体を見守る目が益々必要であると思われる。取組には妥当な評価であると思う。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。								4: 80%以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。									2: 70%以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。										1: 70%未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		②学校内外での様々な体験活動や自己評価する習慣づくりを推進し、自ら考え判断する力や、他者と協働していく力の育成を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	4	3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	B	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		③情報技術を適切に活用した授業の実施を通して、情報活用能力の育成を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	4	3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	C	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		④課題解決型の授業や「おおたの未来づくり」に取り組んでいる。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3	3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	D	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										</

お世界と目標を担う人材を国際都市にします	英語での実践的なコミュニケーション能力を高めるとともに、我が国や郷土の伝統文化に触れ、尊重する心や、協力していく態度を育成します。また、国際社会・地域社会に関心をもち、持続可能な社会を形成していく態度を形成します。	①外国語教育指導員の活用などにより、英語に慣れ親しみながら会話をする機会を増やし、英語力やコミュニケーション能力の向上、豊かな国際感覚の育成を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3	保護者アンケート 「お子さんのおもいやりの心や協力して生活しようとする姿勢が育ってきている。」 Aそう思う 53.0% Bだいたいそう思う 43.7% Cあまり思わない 2.6% D思わない 0.7% 肯定的意見 96.7% 前年比 ―0.7%	4: 90%以上	4	・東京都の人権尊重教育推進校の指定を平成15年度より受け、人権教育を充実させてきた。今年度も、みんなで楽しい学校生活を創るためにはどうしたらよいか、学級活動を中心により良い集団作りに全学級で取り組んできた。児童アンケート「友達と仲良くしている」については、昨年度より0.8%向上し、児童の96%が肯定的に回答している。また、保護者アンケート「お子さんのおもいやりの心や協力して生活しようとする姿勢が育ってきている。」も96.7%が肯定的に回答しており、こどもたちが協力して学校生活を過ごしていることが分かる。今後もいろいろな人と交流する体験的な学習を通して、人権の知識だけではなく、人権が守られ実現されている状態を望ましいものと感じる人権感覚も育成していく。そして、人権が守られていない状態を許せないと感じ、具体的な行動や態度をとることができるよう、指導を継続していく。 ・今年度より低学年の大田区外国語活動が17時間増えた。外国語教育指導員を効果的に活用するために、外国語の時間講師が配置されていない低学年を中心に毎時間の授業細案を作成した。その細案を基に担任主導で展開していくことで効果的な活用を図っていく。	A	7	・朝遊びで、児童を見てみると、学年に促われず仲良く遊んでいます。とても心温まる光景です。 ・児童アンケート、保護者アンケートの結果から、蒲田小学校の人権教育の取組みは評価できる。 ・外国語教育の指導員の活用も期待したい。 ・児童の英語力が身に付いているとの評価はつながらない。アンケートが実態ではない点を見つめ直す必要がある。 ・コロナ禍の収束にともない、様々な国にルーツを持つ児童も増えてきているようです。校内では言葉に不安のある外国にルーツのある児童に対して同級生が通訳したり、配慮をしたりする様子をよく目にします。多様性のある環境をより教育へ活かせるよう、引き続き細やかかつダイナミックな指導を期待します。 ・なかなか学級活動の様子を見ることはないが、学級活動でやったことを楽しそうに話す児童の様子があるので、仲良く楽しく過ごせているように感じる。深刻で、陰湿ないじめ等が多くあるように感じられない。 ・外国語活動は「外国語」の授業で歌った唄を口ずさんだり、先生の名前が口から出たりと、外国語活動が浸透しているように感じる。 ・人権尊重教育に取り組んでいる学校の姿はとても良く行われていると思う。 ・外国語活動が17時間増えたことは評価に値すると思う。さらに増えると良いと思う。特にヒアリング能力を高める活動に力を入れては！！ ・英語教育の取り組みは、今年度から開始のため、具体的な評価は来年度以降に可能だと思う。 ・伝統や文化教育に関する記述が見て取れないため、妥当かと問われると、そうでないと感じる。 ・社会科3年生の授業では、大田区の商業や文化、発展に関するものを取り扱っており、こどもたちもかなり楽しそうに受けているように思うので、そういった点はとても良いと思う。
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。			3:80%以上			B	4	
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。			2:70%以上			C	1	
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。			1:70%未満			D	0	
た一人別の基礎となる個性と能力を育成し発揮する	児童・生徒が豊かな人生を生きていく上で基礎となる力として、豊かな心や確かな学力、健やかな体を育成します。また、乳幼児期から中学校までの一貫性のある教育を推進します。	①道徳科を中心とした各教科等での学習などを通じて継続的に道徳教育を実施し、豊かな情操や道徳心の育成を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3	児童アンケート 「先生は、いろいろな工夫しながら授業をしている。」 Aそう思う 76.3% Bだいたいそう思う 20.3% Cあまり思わない 2.4% D思わない 1.1% 肯定的意見 96.6% 前年比 +0.1%	4: 90%以上	4	・児童アンケート「先生は、いろいろな工夫しながら授業をしている。」については、前年比+0.1%の96.6%の児童が肯定的に回答し、保護者アンケート「教員は、指導方法を工夫して授業やいろいろな活動を進めている。」についても、前年比+1.2%の96%が肯定的に評価をしていた。学力の定着は、学校の重要な課題であり、基礎的な学力を定着させるためには一人ひとりの理解に応じたきめ細かな指導が必要とされている。学校では、児童の学習の様子をよく見て、児童に合わせた指導の工夫をしている。3年生以上の学年で算数の授業で、3クラスを5展開する「習熟度別少人数指導」や、毎月「土曜補習教室」を行っている。さらに、学力の定着を図るために全学年且つ各教科における「授業改善推進プラン」(ホームページで公開)を作成し、全学年・各教科で重点的に取り組む内容と指導方法の改善を行っている。 ・「体力向上」については、児童アンケート「運動をもっとしたい。」と前年比-1.4%の83.3%の児童が肯定的に回答している。一方で、保護者アンケート「お子さんはすすんで運動に取り組んでいる。」の項目では、保護者の77.5%の肯定的評価が得られたが、昨年度と比較すると2.5ポイント低下している。学校では、学期ごとに「持久走」「短縄」を取り入れ、本校の課題である持久力や敏捷性の育成と体力の向上を図っている。今後も活動内容を工夫したり、体育委員会が体力向上を目指した遊びを提供したりしながら、健やかな体の育成を目指していく。	A	8	・先生方の努力を評価します。 ・児童・保護者アンケート共に、「A」とする評価する方が多く、蒲田小の取組みとしては、評価できる。 ・体力向上について、今後の取り組みに期待したい。 ・先生が工夫して授業をすれば良いのか？児童の学力向上につながっているか？と見つけていないのでは？他校の児童と比較することをしないと学力向上にはつながらない。他校の児童の学力・体力の方が優っている点を見落としている。 ・社会の変容によって、幼少期の基礎学力・教養についての考え方も変化しているように感じる。社会の中で、生きるために最低限必要な知識、情報処理能力、想像力、思考力、体力をより注意深く育ててゆける環境作りを学校全体、全学年共通認識で継続的に取り組んで欲しいと思います。 ・学校公開や運営協議会での模擬授業を通じて、教職員の方々が、児童が楽しんで学び、積極的に学習に取り組めるような工夫がされていると思う。 ・子どもが進んで運動に取り組むかは、その子自身の性格や嗜好によっても異なるため、肯定的な回答が減少したことが必ずしも評価に直結するものではない気がします。積極的に運動に取り組むことを望む保護者もいれば、子の性格や嗜好を理解し、「自分のタイミングで体を動かす楽しさを感じてもらえば。」と思う保護者の方も一定いるのではないかと思います。そういったきっかけづくりの取り組みは、様々な場所で行われているように感じます。 ・読書力が落ちているのでは、と感じることがある。AI時代になればこそ、読書の楽しさを感じられるような児童に育てて欲しい。 ・道徳は全ての基礎となるので、先生方の取り組みは、素晴らしいと思う。運動面は、もう少し体力向上につなげる努力が必要と思われる。 ・授業の様子を見ていても、先生方の工夫の形が良く見て取れる上、こどもたちも、「〇〇先生の授業だ！」と好意的な覚え方をしているため、良いと思う。 ・個人的な意見だが、中学からは教科担任制で教科ごとに変わる関係で、「先生毎の好み」が成績に良くも悪くも直結していると感じることが多かった。対して小学校では、図工や音楽以外の主要な教科を「担任の先生」がもっていることが多いと思う。そのため、あまり教科毎の「新鮮味」が感じにくく、学習に身が入らないこどももいるのではないかと思った。現在見ている3年生では、五課のうち算・社・外は、専科、国・理の2科が担任でもっているで、片方を印象的なギミックをもたせ、差別化してみようというのも有りかもしれない。
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。			3:80%以上			B	3	
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。			2:70%以上			C	0	
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。			1:70%未満			D	0	

安柔個 心軟別 なで目 教創標 育造 6 環的 境な を学 習空 間と す安 全・	学校施設について、ICT環境等の教育環境の整備を推進するとともに、児童・生徒の安全・安心を向上させるための教育を推進します。	①学校や地域の伝統・特色や、安心・安全な学校生活づくりを踏まえて、学習環境を整備している。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3	児童アンケート 「学校で安心・安全に過ごすことができる。」 Aそう思う 63.7% Bだいたいそう思う 28.8% Cあまり思わない 5.3% D思わない 2.1% 肯定的意見 92.5% 前年比 +2.8%	4: 90%以上 ○	4	・児童アンケート「学校で安心・安全に過ごすことができる。」については、前年比+2. 8%の92. 5%、同様の保護者アンケート「学校は安心・安全な学習環境づくりを進めている。」では前年比+7. 4%の98. 7%が肯定的な評価をしている。学校では、毎月の避難訓練に加えて、全教職員による校内の安全点検も月一回実施し、早期発見・早期修繕を行い、こどもたちが安全に過ごせるようにしている。また、学校生活や子供のことにについて、保護者会や個人面談だけでなく、随時相談に応じるようにしている。さらに担任だけでなく、学年主任や他の教職員、管理職等誰にでも相談できる体制を構築している。今後も、ソフトとハードの面から安心・安全な教育環境を整えていく。	A	8	・地域の我々も一緒になって考えさせていただきます。 ・児童アンケート、保護者アンケート共に、高い評価となっており、蒲田小の取組みを評価できる。 ・教職員を客観的に見ることができる体制を常に行ってください。 ・児童にとって、学校が安心できる場所であるということに安堵します。今後も校内の安全確保にご尽力ください。 ・安心・安全に対する日常的な取り組みは、保護者等で感じ、実感にくい部分だと思います。それでも、肯定的評価が、+7.4%ということは、保護者が実感しやすいような取り組み、発信がなされていることだと思います。 ・地域での防災訓練に保護者と一緒に参加できるように促して欲しい。 ・学校で安心して学習できる環境は、充分足りていると思う。しかし、先生・児童共に避難訓練を行っているが、土地柄危機感はありませんような気がする。 ・児童アンケートの否定的意見について、仔細を深く掘り下げていくことが、大切なのかと思う。
			3: 80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。			3: 80%以上					
			2: 60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。			2: 70%以上					
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。			1: 70%未満					
学地学個 校域校別 をコ・目 つミ家標 くユ庭7 リニ・ まテ地 すイ域 の核連 と携し て協働 による	地域コミュニティの核としての学校づくりや地域の特色を生かした学校づくりを進めるとともに、学校・家庭・地域が連携・協働して、地域社会全体でこどもたちを育成します。	①「地域コミュニティの核としての学校づくり」を目指して地域と学校が連携・協働した様々な活動を実施している。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3	保護者アンケート 「学校は地域・保護者と連携して、特色ある教育活動を実施している。」 Aそう思う 45.3% Bだいたいそう思う 47.3% Cあまり思わない 5.4% D思わない 2.0% 肯定的意見 92.6% 前年比 +7.4%	4: 90%以上 ○	4	・児童アンケート「蒲田小学校の特色を話すことができる。」については、前年比+0. 1%の81. 8%、同様の保護者アンケート「学校は地域・保護者と連携して、特色ある教育活動を実施している。」では前年比+7. 4%の92. 6%から肯定的な評価を得た。今年度より5・6年生ではおおたの未来づくりが開始され、地域や社会と協働した活動が増え、また学校運営協議会による学校運営が開始されたこと等の成果もあり、保護者評価については昨年度よりも7. 4ポイント上昇した。これからも、こどもたちの学校生活が安全かつ充実し、誇りに思えるような学校となるように、学校とPTA、地域が協働して取り組んでいく。コミュニティ・スクールとして、学校運営に保護者や地域の皆様の意見をこれまで以上に反映させるとともに、学校・保護者・地域が互恵的な連携関係を構築し、保護者・地域と共にこどもたちを育てる コミュニティ・スクール蒲田の実現に努めていく。	A	8	・地域の我々も一緒になって考えさせていただきます。 ・保護者アンケートは、高い評価であるにもかかわらず、児童のアンケートの評価が少し低い。蒲田小の取組みを引き続き行っていくことで、アンケートの結果も良くなると思う。 ・学校は地域とのつながりを過大に評価し過ぎている。密接な関係を築けていないのであれば、○とはならない。 ・「おおた未来づくり」への取り組みに期待しています。学校の目指す目標を保護者や地域がサポートすることで実現して、児童の教育環境がよりよく発展することを願います。 ・蒲田小学校を取り囲む環境は、人的にも、歴史的にも豊かであると思います。相互が前向きに連帯することで、児童がより多様な人々や物事に触れる機会が増えることを期待します。 ・蒲田小は、「朝遊び」「わくわくスクール」「チャレンジ教室」等、地域の方や学校支援地域本部と協力して、多くの特長的な取り組みがされていると感じます。それを児童・保護者ともに感じられていることは、学校の評価ではあるが、地域を守る一員として、嬉しく感じます。また、講演会や学習会は、学校公開時に、地域の方や保護者に向けた公開講座があり、毎年充実したv内容の講演がされているので、保護者の方がもっと参加してくれると良いなと感じています。 ・CS活動を通し、さらに地域とのつながりが強化していきたい。 ・学校とPTAとの連携は、とてもスムーズに行われてよい。地域も学校に対してできる限り協力する姿勢でとても良いと思う。
			3: 80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。			3: 80%以上					
			2: 60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。			2: 70%以上					
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。			1: 70%未満					
		②登下校の見守り活動等の、児童・生徒の健全育成や安全指導に係る取組を地域の協力により実施している。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3		4: 90%以上 ○			B	2	
			3: 80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。			3: 80%以上					
			2: 60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。			2: 70%以上					
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。			1: 70%未満					
		③家庭教育に関する情報の発信やPTAなどと連携した講演会・学習会、またはその双方を実施している。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3		4: 90%以上 ○			C	1	
			3: 80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。			3: 80%以上					
			2: 60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。			2: 70%以上					
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。			1: 70%未満					

○「成果評価」は、各校が4段階で定めた成果指標によって行う。

○記入にあたっては、各学校で取り組んでいる自己評価項目に照らし、該当する項目を取りまとめて行う。

○学校関係者評価の「評価」は、A: 自己評価は適切である B: 自己評価はおおむね適切である C: 自己評価は適切ではない D: 評価は不可能である の4点について、評価した人数を記載す